

丸子中学校だより



露草通信

発行：令和8年10月
文責：木次文子（教頭）
電話：42-2268



特集号

9月25日（金）26日（土）に第59回露草祭が開催されました。
全校制作の披露



今年の全校制作では、露草祭スローガン「共創」をテーマにし「共に創る虹」をペーパーフラワーで表現しました。同じ色ごとペーパーフラワーを貼り合わせ半円にし、それを7色重ね、虹を表現しました。

全校生徒の皆さん一人ひとりに製作していただいたペーパーフラワーがきれいに輝いています。全校の皆さん、全校制作へのご協力ありがとうございました。

（3年 Uさん）

ステージ発表 I、美術部によるステージバックの披露



全校でカウントダウンをしたり、制作中の動画を流したりと工夫された発表でした。

今年のステージバックは部員の原案を組み合わせで作られました。私はバックの夜明けの空と海、全体のバランスと色を考案しました。来年度から美術部は地域移行するため、もし最後のステージバックになっても、丸子中をずっとてらしてくれるような夜明けの空を描きました。苦労することもたくさんありましたが、この仲間と中学校3年間で最後の制作ができて、とてもうれしかったです。

（3年 Mさん）

学級花壇



学級旗



人権福祉委員会



私たちは今回、この体験を通してお年寄りの方々が普段どのくらい思い通りに動かない体で生活をしているのかを学ぶことができました。お年寄りの方々は普段から不便な体で生活しています。一緒に生活する中で、お年寄りの方々とあまり思うようにコミュニケーションが取れず、苛立ちが溜まることもあるでしょう。でも、それはお年寄りの方々にとって悪気があるわけではありません。私たちに必要なのは、それを理解し、手を貸すことです。お年寄りの方々は私たちの助けを必要としているかもしれません。困っているお年寄りを見つけたら助ける、それが地域の一員としての私たちの役割なのではないでしょうか。ぜひ皆さんも周りを見回して、自分ができることに目を向けてみてください。

(3年 Yさん)

意見文発表



1 年代表	僕とジュリー
2 年代表	破れたままの巾着袋
3-1 代表	失ってから気づくもの
3-2 代表	好きこそ物の上手なれ
3-3 代表	生きる



ステージ発表Ⅱ前半「Mステ」は、ダンスあり、漫才あり、ソロでの演奏ありと丸中生と先生方の隠れた才能を発揮してくれた、楽しい企画となりました。

1 OonH	2 E-nine	2 キュービー ストリート	4 =NATSU	3 まだ中学生
6 ギター演奏	7 綺麗な月、丘から 見ないかい	8 ウォッチッチ	9 30人と英雄じ いじ	



また、ステージ発表Ⅱの後半は生徒会企画。縦割りグループによる丸中2択クイズ王決定戦(🎯)が行われました。先生方を巻き込み、学年クラス関係なく全校が楽しく協力し合う姿が見られました。



優勝賞品のプレゼンターは校長先生でした。

1日目の午後は露草戦です。今年は総力リレーと多種目リレーが行われました。



露草戦 総合順位

	1位	2位	3位
1年	2組	3組	1組
2年	1組	2組	
3年	全クラス1位		

(3年生の結果は総力リレーのみです。)

2日目は丸子文化会館をお借りし、セレスホールで音楽祭、閉祭式が行われました。



吹奏楽部の発表



全校合唱「僕らの軌跡」

音楽祭の結果

最優秀賞	3年1組
優秀賞	3年2組
優秀賞	3年3組

閉祭宣言 生徒会長の挨拶

いよいよ露草祭も終わりの時間が近づいてきました。全校の皆さんは今どんな気持ちでしょうか。これまで露草祭に向けてどのクラスも大変な練習をしてきて、思うようにいかなかったときもあると思います。ですが、この2日間の全校の皆さんの笑顔を見てみると、これまでがんばってきた苦労が最高の思い出に変わったと感じています。

1日目は、全校で協力して作った全校制作、美術部の皆さんが暑い中制作してくれたステージバック、クラスごと作ってくれた花壇や学級旗、学年ごとに選ばれた代表者による意見文発表や展示など、委員会ごとの素晴らしい発表や展示がありました。Mステ主催によるダンスや漫才、生徒会企画の丸中二択クイズ王決定戦、そして露草戦など楽しい思い出でいっぱいです。

2日目も吹奏楽部の迫力満点な演奏や、各クラス・学年ごとや先生方による心のこもった素晴らしい合唱から、たくさんの感動を与えてもらい、さらにたくさんの思い出ができました。

この露草祭が成功したのは、全校の皆さん、常任のみんな、先生方、そして保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。誰かひとりでも欠けていたら露草祭はこんなにも完璧に成功しなかったことでしょう。この露草祭はみんなが一つになって創りあげたものだと思います。これこそ、今年の露草祭のテーマ「共創～全校で一緒に輝く青春を創ろう～」だと私は思います。そして、皆さんにお願いしたいことが1つあります。今日はこの2日間の思い出を保護者の皆様にたくさん話してください。

全校のみなさん、この2日間のようにこれからも一緒に楽しい学校を創り上げていきましょう。

閉祭式 学校長挨拶

前略

2日間にわたる露草祭。お疲れ様でした。

露草祭に向けての準備から今日までの間に様々な場面で丸子中では沢山の感動が生まれていました。

そこに至るまでの多くの困難を乗り越えてきたみなさんの頑張り

結果は全てが満足ではないかもしれないけれど、前向きにみんなで取り組んできたことは大変素晴らしかったと思います。3年生を中心とした盛り上げも最高でした。

感動の種類は人それぞれですが、感動を生み出した自分自身の頑張り、それを支えた仲間、そのベースにあった家族や地域の多大なる協力、それらが合わさって大きな感動が生まれた事には変わりはありません。

喜びに満ちた歓声や笑い声が随所に聞こえた一方で、正直、文化祭が不安や苦痛で、逃げ出したかった人もいたかと思います。クラスや友のことで悩んだりした人もいました。

そんな様々な思いをそれぞれが抱えながらも、みんなが一丸となって楽しもう!と力を合わせたことで、今、いい雰囲気の中で、第59回目の露草祭がフィナーレを迎えようとしています。

テーマ“共創”の字のごとく皆さんは沢山の愛を注ぎながら、みんなで“大人になっても色あせない宝物”をちゃんと創り出しました。本当に素敵です。

最後にもう一度、ここで楽しかった露草祭を思い浮かべながら、かかわった全ての仲間をたたえ合う拍手を みんなでしあって 締めたいと思います。

元気よく5秒間今日最大の大きな拍手をしましょう。(拍手) ありがとうございます。

丸子中にはパワーがある。笑顔がある。個性が輝いている。心優しい素敵な仲間が沢山いる。そんなことはみんなちゃんと分かっている。

今日の思い出を力に、皆さんのさらなる成長と益々の輝きに期待します。

中心になり引っ張ってくれた生徒会役員おつかれさま、セレスホール関係者の皆さま、ご理解ご協力いただいた保護者、地域の皆さま、誠にありがとうございました。

最後に全校生徒の皆さん、先生方、素敵な時間を本当にありがとうございました。ゆっくり休んで来週から、また丸子中を盛り上げていきましょう!



今年度は、丸子文化会館をお借りしての開催となりました。会館の下見から複数回のリハーサルから本番でお世話になった丸子文化会館関係者の皆様、駐車場をお貸しくださったシナノケンシの皆様、映像や音響の関係でお世話になった丸子テレビの皆様、タキザワ写真館様他、ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。